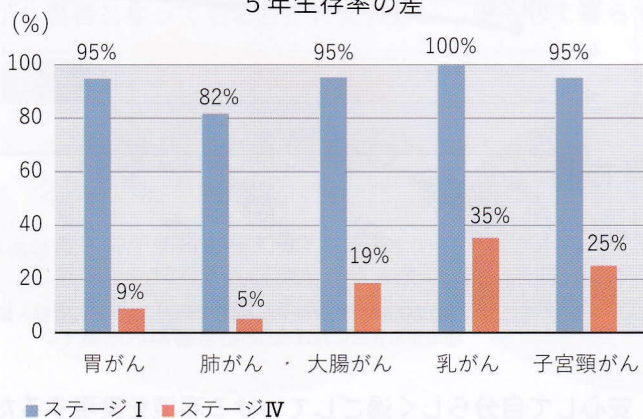


重点 早期発見の推進

あなた自身のため、そして大切な人のために
がん検診を受けましょう

がん検診で発見されることが多い早期がん(ステージⅠ)であれば5年生存率は約90%、反対に進行後に発見(ステージⅣ)されたがんの5年生存率は30%を下回ることもあります。早期発見・早期治療につなげるためにも、定期的ながん検診を受けましょう。

早期発見(ステージⅠ)と進行後発見(ステージⅣ)の5年生存率の差

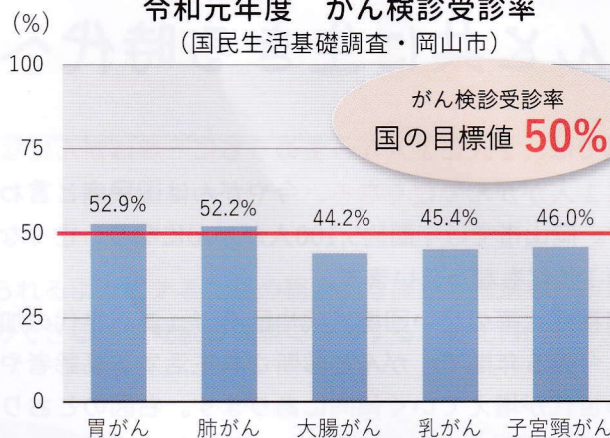


がんの統計 2021 (2010-2011年5年相対生存率)

がん検診で精密検査を勧められたら、早期がんを発見するチャンスです。必ず精密検査を受けましょう！

令和元年度 がん検診受診率

(国民生活基礎調査・岡山市)



持病で通院中の方も、定期的ながん検診は必要です！まずはかかりつけ医に相談を！

岡山市のがん検診はどなたでも受けられます

職場でがん検診を受ける機会がない方、パート・アルバイトの方、会社員のご家族の方、退職された方、無職の方などは、ぜひ岡山市が実施するがん検診をご利用ください。

毎年6月～12月、医療機関での個別受診や集団検診等の方法でがん検診を受けることができます。詳しくは6月頃に全戸配布される「けんしんガイド」や、岡山市ホームページをご確認ください。

岡山市けんしん専用ダイヤル ☎ (086)803-1202

重点 がんとの共生

仕事をやめる前に、まずは相談しましょう

がんと診断され、退職・廃業した人のうち

がん治療開始前の離職率 **56.8%**

(平成30年度患者体験調査)

近年のがん検診の普及や医療の進歩により、がんの生存率は向上し、がんは「長く付き合う病気」に変化しています。一方で、身体への負担や仕事への影響を心配して診断直後に自ら退職したり、また、職場の理解・支援体制の不足により、離職に至ってしまう場合があります。そうなる前に、がん労働者と医療機関、職場が連携し、がんを抱える労働者にとって働きやすい環境を整えるため、

治療と仕事の両立を支援する仕組みがあります。

詳しくは **治療と仕事の両立支援ナビ** で検索！

明日を拓く

～一人がかかえ込まないで～

がん相談窓口

「がん」の不安や悩み
相談してみませんか

◎相談内容等秘密は厳守しますのでお気軽にご利用ください。

岡山市・岡山市がん対策推進委員会

がん相談窓口紹介カード

患者さん、ご家族や地域の方からのがんに関する相談窓口として、市内7か所のがん相談支援センター(がん診療連携拠点病院等に設置)があります。がんの症状や治療のこと、不安な気持ち、家族や仕事のこと、緩和ケア、治療費や介護等のサービスのこと等、診療の有無に関係なく、どの病院でも無料で相談することができます。

岡山市では「がん相談支援センター」や「患者会」を紹介するカードを作成し、岡山市の各窓口、市内医療機関、薬局等に設置しています。